



令和6年度受験案内  
新潟県職員採用選考考査

職業訓練指導員(機械系)  
原子力工学

令和6年5月16日  
新潟県人事委員会

☆受付期間 5月16日(木)～7月3日(水) (電子申請)  
☆考査日 7月20日(土)、21日(日)

※ 申込者多数の場合、面接考査を7月21日(日)に受けていただくことがあります。  
面接考査日は7月12日に行う受験票のアップロードに併せてご案内します。

次のとおり新潟県職員採用選考考査を行います。

○考査の変更や延期など緊急連絡事項をお知らせする場合があります。  
○変更等については、新潟県職員採用案内ホームページ等に掲載しますので、適宜、確認してください。

### 1 職種・採用予定人員等

| 職種           | 採用予定人員 | 職務内容   |
|--------------|--------|--|
| 職業訓練指導員(機械系) | 5人程度   | 主として県立テクノスクールで、職業訓練指導員として、生産システム科、精密機械加工科又はメカトロニクス科等の学科・実技指導、生活指導及び就職指導に従事します。 |
| 原子力工学        | 1人程度   | 知事部局の本庁又は地域機関で、原子力発電の安全対策、原子力防災対策、環境放射線の調査監視等に従事します。                           |

(注) 採用予定人員については、変更になることがあります。

### 2 考査日時及び考査会場

| 職種           | 考査日時  | 考査会場                    |
|--------------|---|-------------------------|
| 職業訓練指導員(機械系) | 7月20日(土)及び21日(日)※で指定する日<br>〔受付時間 午前8時30分から午前8時45分まで〕<br>※ 受付時間までに来られないときは受験できません。<br>※ 受験者多数の場合は、21日(日)に面接考査を実施する場合があります。 | 新潟県庁<br>(新潟市中央区新光町4番地1) |
| 原子力工学        |   |                         |

### 3 合格者の発表

8月8日(木)午後1時(予定)

新潟県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲載するほか、合格者に結果を通知します。不合格者への通知は行いません。

なお、発表期間は合格発表日から14日間です。

(注) 合格発表当日は、システムの都合上ホームページ掲載に多少時間がかかることがあります。発表時間に確認ができない場合は、しばらく時間をおいて再度確認してください。

## 4 受験資格

### (1) 年齢・資格等要件

| 職 種              | 年齢・資格要件  |
|------------------|--|
| 職業訓練指導員<br>(機械系) | <p>平成元年4月2日以降に生まれた人で、次のア又はイのいずれかに該当する人</p> <p>ア 機械科又はメカトロニクス科の職業訓練指導員免許を有する人又は令和7年3月31日までに免許取得見込みの人</p> <p>イ 上記免許の取得条件を満たす人（次の(ア)～(エ)のいずれかに該当する人）</p> <p>(ア) 学校教育法による大学（短期大学を除く。）で機械工学、電子工学又は電気工学に関する科目を主として履修(※)して卒業した人で、機械又はメカトロニクスに関し2年以上の実務経験を有する人</p> <p>(イ) 学校教育法による短期大学又は高等専門学校で機械工学、電子工学又は電気工学に関する科目を主として履修(※)して卒業した人で、機械又はメカトロニクスに関し4年以上の実務経験を有する人</p> <p>(ウ) 学校教育法による大学（短期大学を除く。）で機械工学、電子工学又は電気工学に関する科目を主として履修(※)して卒業した人（令和7年3月31日までに卒業見込みの人を含む。）で、職業能力開発促進法施行規則第39条第2号に規定する教科についての高等学校教諭普通免許状（工業、工業実習など）を有する人又は令和7年3月31日までに取得見込みの人</p> <p>(エ) 職業能力開発促進法による職業能力開発総合大学校において、機械科又はメカトロニクス科の職業訓練指導員免許を取得できる長期課程、専門課程、長期養成課程又は職種転換課程を修了した人又は令和7年3月31日までに長期養成課程、職種転換課程又は短期養成課程（指導力習得コース）を修了見込みの人</p> <p>(※) イ(ア)～(ウ)で受験申込みをする場合には、受験申込後に、履修科目を証明する書類等により、職業訓練指導員免許の取得条件を満たしているか確認させていただきます。免許の取得条件を満たしていない場合は受験できません。申込前に受験資格の確認を希望する人は、人事委員会事務局総務課任用係までお問い合わせください。</p> |
| 原子力工学            | <p>昭和39年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人</p> <p>ア 学校教育法による大学（短期大学を除く。）の学科又は大学院の研究科において、原子力に関する科目（原子力工学、量子エネルギー工学、原子炉工学など）を主として履修し、卒業若しくは修了した人又は令和7年3月31日までに卒業見込み若しくは修了見込みの人</p> <p>イ 学校教育法による大学（短期大学を除く。）の学科又は大学院の研究科において、理学若しくは工学に関する科目を修めて卒業した人又はこれらと同等以上の学力を有すると認められる人であって、原子力施設の保安に関する行政事務に通算して2年以上又は原子力施設に係る設計、建設、補修、検査、品質保証若しくは運転に関する実務に通算して3年以上従事した人</p>  |

(注) 受験申込みは、上記のうち1職種に限ります。

### (2) 次のアからカまでのいずれかに該当する人は受験できません。

- ア 日本の国籍を有しない人（ただし、職業訓練指導員（機械系）は、日本国籍を有しない人でも受験可能です。）
- イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ウ 新潟県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- エ 職業訓練指導員（機械系）については、職業訓練指導員免許の取り消しを受け、当該取り消しの日から2年を経過しない人
- オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- カ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）

## 5 考査の方法

| 職種               | 種目                        | 内 容  |
|------------------|---------------------------|--|
| 職業訓練指導員<br>(機械系) | 専門考査<br>(120分)            | 専門的知識及び能力について、筆記考査（択一式）を行います。<br>(30問必須解答)<br>出題分野 数学・物理・情報、材料力学、流体力学、<br>熱工学、電気工学、機械力学・制御、<br>機械設計、機械材料、機械工作等 |
| 原子力工学            | 論文考査<br>(90分)             | 原子力工学職として必要な専門知識についての論文考査<br>(1,200字)  |
| 両職種共通            | SPI3<br>(能力検査のみ)<br>(70分) | 職務に共通して求められる基礎的な能力について、筆記考査（択一式）を行います。   |
|                  | 適性検査                      | 職務遂行上必要な素質及び適性について検査を行います。<br>面接考査の参考とします。   |
|                  | 面接考査                      | 積極性、協調性、柔軟性、責任性等について面接考査を行います。   |

(注) 上記のほか、受験資格の有無、申込内容の真否について調査します。

## 6 考査の配点・基準

最終合格は、すべての種目について一定の基準に達した者の中から、面接考査の結果に基づき決定します。各種目には、それぞれ以下のとおり一定の基準があり、ひとつでも基準を満たさない場合、他の種目の成績に関わらず不合格となります。

| 職種               | 種目               | 配点   | 内 容                                      |
|------------------|------------------|------|--|
| 職業訓練指導員<br>(機械系) | SPI3<br>(能力検査のみ) | 100点 | 受験者全体の成績状況により決定                          |
|                  | 専門考査             | 30点  | 正答率3割5分以上<br>(基準は目安であり、基準を引き上げる場合があります。) |
|                  | 面接考査             | 130点 | 50点以上                                    |
| 原子力工学            | SPI3<br>(能力検査のみ) | 100点 | 受験者全体の成績状況により決定                          |
|                  | 論文考査             | 40点  | 14点以上<br>(基準は目安であり、基準を引き上げる場合があります。)     |
|                  | 面接考査             | 130点 | 50点以上                                    |

## 7 考査結果の情報提供

この考査の結果については、次のとおり情報提供を請求することができます。情報提供を希望する場合には、**受験者本人が合格通知書又は受験票の写しを必ず持参の上、直接提供場所へおいでください。**なお、電話等による請求では提供できません。

| 請求できる人   | 提 供 内 容          | 提 供 期 間     | 提 供 場 所                |
|----------|------------------|-------------|------------------------|
| 選考考査の受験者 | 種目別得点<br>及び総合ランク | 合格発表日から1か月間 | 人事委員会事務局総務課<br>(県庁16階) |

※ 情報提供の請求は、提供期間の午前8時30分から午後5時15分まで受け付けます。(合格発表日当日のみ、提供時間は午後1時からとなります。)ただし、土曜日、日曜日及び祝日については、受付を行いません。

## 8 採用予定

採用は令和7年4月1日以降に行われます。

職業訓練指導員については、前記受験資格において、免許取得等の見込みを要件として受験した人は、所定の時期までに免許取得等をできなかった場合、採用されません。また、免許取得条件を満たすことを要件として受験した人については採用後、免許を取得していただきます。

## 9 給与・待遇等（令和6年4月1日現在）

- (1) 令和6年度の初任給は次のとおり（地域手当を含む。）です。  
卒業後に職歴等がある場合は、一定の基準により加算されます。  
このほか期末手当、勤勉手当及び状況により扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給されます。

| 職種           | 給料の月額      |
|--------------|------------|
| 職業訓練指導員（機械系） | 217,616円※1 |
| 原子力工学        | 216,398円※2 |
|              | 226,040円※3 |

- ※1 22歳で大学卒業後、3年間の民間企業等実務経験を経て、25歳で採用された場合。  
※2 大学院（修士課程）修了後すぐに採用された場合。  
※3 24歳で大学院（修士課程）修了後、3年間の民間企業等実務経験を経て、27歳で採用された場合  
(2) 勤務公署における受動喫煙を防止するための措置として、敷地内禁煙（屋外に喫煙場所設置の場合あり）を行っています。

## 10 受験手続

原則として電子申請（インターネットによる申込み）で申し込んでください。（インターネットを利用できない方は、6月26日（水）午後5時15分までに新潟県人事委員会事務局総務課任用係までお問い合わせください。）

| 受験申込先              | 新潟県人事委員会事務局<br>〒950-8570 新潟県中央区新光町4番地1 新潟県庁内  |  |
|--------------------|---|--|
| 受付期間               | 5月16日（木）～7月3日（水）  |  |
| 提出書類               | 職業訓練指導員（機械系）  | 2ページ4受験資格(1) 年齢・資格等要件参照<br>「ア」に該当する人<br>・職業訓練指導員免許証の写し（免許証取得済みの人のみ）<br>「イ(ア)」に該当する人<br>・履修科目を証明する書類及び卒業証明書又は卒業証書の写し<br>「イ(イ)」に該当する人<br>・履修科目を証明する書類及び卒業証明書又は卒業証書の写し<br>「イ(ウ)」に該当する人<br>・履修科目を証明する書類及び卒業証明書又は卒業証書の写し（令和7年3月31日までに卒業見込みの人は、卒業見込証明書）<br>・高等学校教諭普通免許状の写し（免許状取得済みの人のみ）<br>「イ(エ)」に該当する人<br>・修了証明書又は修了証書の写し<br>（令和7年3月31日までに修了見込みの人は、修了見込証明書） |
| 受験資格を証明する書類及び面接カード | 原子力工学   | (1) 大学の卒業（見込）証明書又は大学院の修了（見込）証明書<br>(2) 大学又は大学院で履修した科目名及び履修中の科目名を証明する書類<br>※ (1)及び(2)のいずれの提出も必要です。  |
|                    | 両職種共通   | ・面接カード<br>※ 面接カードは、新潟県採用案内ホームページからダウンロードしてください。（A4両面印刷）。面接カードを印刷できない場合は、新潟県人事委員会事務局総務課任用係までお問い合わせください。   |
| 提出方法               | 上記の提出書類は全て7月3日までに新潟県人事委員会事務局に郵送（必着）又は持参により提出してください。<br>持参する場合は、受付期間の午前8時30分から午後5時15分まで受け付けます。ただし、土曜日、日曜日及び祝日については、持参の受付を行いません。  |  |
| 受験申込方法             | 新潟県職員採用案内ホームページ（アドレスは6ページ参照）から、新潟県電子申請システムにアクセスし、受験申込内容を入力・送信してください。<br>受験申込内容が送信されると、申込完了通知メールが届きますので、必ず内容を確認してください。しばらく経っても届かない場合は必ずお問い合わせください。<br>(注) 7月3日午後5時15分までに正常に到達したものを有効とします。正常に到達しない場合は受験できませんので御注意ください。<br>予期せぬ機器停止や通信障害など一切のトラブルについて責任は負いかねますので十分余裕をもって申込みを行ってください。 |  |

受験票の作成

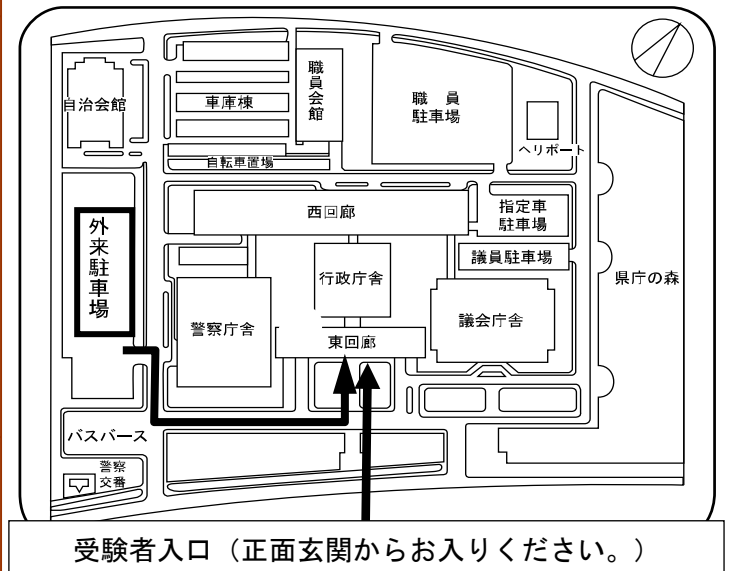
受験票は7月12日に新潟県電子申請システムにアップロードします。受験者は、受験票の記載内容を確認の上、各自ダウンロード及びカラー印刷(A4サイズ縦)してください。  
受験票がアップロードされないとき及び受験票が受験申込内容と異なるときは、人事委員会事務局総務課任用係まで至急お問い合わせください。

## 11 受験に当たっての注意事項

- (1) 考査当日は、次のものを忘れずに持参してください。
  - ア 受験票
  - イ 鉛筆（B又はHBの黒鉛筆3本以上（シャープペンシルは使用できません。））、消しゴム及び鉛筆削り
  - ウ 昼食
  - エ 時計
- (2) 携帯電話等の電子機器を時計代わりに使用することはできません。考査中は携帯電話等の電源を確実に切ってください。
- (3) 自家用車でお越しの方は、県庁の外来駐車場を利用することができます。
- (4) 受験上の配慮（車椅子の使用等）を希望される方は、考査準備のために必要ですので、必ず受験申込の際に「受験上の配慮希望事項」に記入してください。
- (5) 不明な点は、新潟県人事委員会事務局へお問い合わせください。

## 考査会場案内図

新潟県庁（新潟市中央区新光町4番地1）



JR新潟駅から新潟県庁までバスを利用する場合

[JR新潟駅バスターミナル]

- |                    |               |      |
|--------------------|---------------|------|
| ①新潟交通バス「C1 県庁線」乗車  | 「県庁」バスターミナル下車 | 約20分 |
| ②新潟交通バス「S2 鳥屋野線」乗車 | 「県庁前」バス停下車    | 約25分 |
| ③新潟交通バス「S3 水島町線」乗車 | 「県庁前」バス停下車    | 約20分 |

この考査についての問い合わせ先

新潟県人事委員会事務局総務課任用係

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 新潟県庁内16階  
TEL(025)280-5538 (直通) FAX(025)280-5499

●新潟県職員採用案内ホームページ  
<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/saiyou3/>



新潟県職員 採用

検索

